



# 公開講座レター

No.23

地域創造支援センターでは、公開講座の取り組みを広く知っていただくため、実施した公開講座の様子や参加者の声をお届けする「公開講座レター」を発行しています。

今回は、平成28年10月から平成29年1月にかけて実施された公開講座の様子をお届けします。

講座名

障害理解と支援

講師

人間発達文化学類 高橋 純一 先生

各種データ

10月22日/土曜日 13:00~16:00, 180分×1回

受講者数:8名,

受講者平均年齢:60才

## 講座の様子



## 参加者の声

- 障害を理解しないことが偏見の元で差別につながるということが十分理解できた。
- 障害者（児）の基礎的理解とケアについてよく理解できました。
- わかり易くお話いただいて大変良かったです。
- 障害者に対する物の見方、考え方、多くの事を学ぶ事ができました。また、自分の考えを再認識することができました。障害を持つ子ども達との関わりは直接ありませんが、介護関係でも参考になります。
- 知りたい知識を得ることができました。先生ありがとうございます。専門語はやや難しかったが、話のスピードもちょうど良く、レジュメ内容のボリュームもあり、受講できて良かったです。レジュメを利用して勉強したいと思います。
- 来年以降も障がい児に対する内容（教育関係）の講座を企画してもらえると嬉しいです。
- 一般市民も受講できるのが有り難いです。今後も機会が増えていけば良いと思います。学んだだけにしないで、現場で活かしたいと思います。

講座名  
講師  
各種データ

『古事記』の古代悲劇伝承を学ぶ  
福島大学 名誉教授 勝倉 寿一 先生  
10～11月/土曜 14:00～16:00, 120分×3回  
受講者数:15名, 受講者平均年齢:70才

講座の様子



参加者の声

- 『古事記』は日本史の学習の一環としてざっと触れただけだったが、非常にドラマチックな内容を含んでいると感じた。
- 回数を増やして学びたい。
- 懇切な講義に毎日が充実していて新鮮で楽しく3回ではなく引き続きずっと受講できたらと思いました。
- 『伊勢物語』の解釈が今まで聞いたことのない内容だったのでとてもおもしろかった。

講座名  
講師  
各種データ

世界経済史上の現在—「2016年」の歴史的背景—  
経済経営学類 菊池 智裕 先生  
11～1月/土曜 10:30～12:00, 90分×5回  
受講者数:11名, 受講者平均年齢:63才

参加者の声

- 複雑なことを簡単に難しいことを易しく解説してくれて楽しかった。
- 今までの経済学の常識ではなく聞く内容が最近のもので非常に面白い講義であった。
- ニュースで聞き流していたことが、こういうことだったのだと理解できた。
- グローバル化の経済の中で日本の農業、産業などを上手に守り、発展させていくには難しい課題がたくさんあることがわかりました。

講座の様子



作成：地域連携課  
2017年3月

